

ディートリヒ・ヘンシエル

Dietrich Henschel

声楽公開レッスン



1990年フーゴー・ヴォルフ・コンクール入賞。ミュンヘン・ピエンナーレでデビュー後、リヨン歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラで国際的キャリアをスタート。以降、ミュンヘン、アムステルダム、ブリュッセル、リスボン、マドリッド、ジュネーヴ、パリなどの歌劇場、ザルツブルク、エクサン・プロヴァンス、フィレンツェなどの音楽祭に出演多数。アーノンクール、ガーディナー、ヘレヴェッヘ、ヤーコプス、エッシェンバッハ、リリング、クリスティ、ペトレンコ、ナガノ、メータ、ドホナーニ、アルブレヒト、ラトル、ティーレマンなどと共演。

リート歌手としての評価も極めて高く、アーヴィン・ゲージ、フリッツ・シュヴィングハンマー、ヘルムート・ドイチュ、岡原慎也らのピアニストと共演。近年は、名歌曲の豊かな文学的内容を視覚化させようとのプロジェクトに取り組み、2010年シューベルト『白鳥の歌』舞台版にモネ劇場、アン・デア・ウィーン劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなどで出演。2013年、映像プロジェクト『Irrsinn-Forbidden Prayers (狂気の禁じられた祈禱者たち)』をトーンハレ・デュッセルドルフで初演、メーリケの詩によるヴォルフ歌曲の濃密な音楽世界が話題を呼んでいる。直近の映像プロジェクト『WUNDERHORN (不思議な角笛)』は、マーラー「子供の不思議な角笛」全曲コンサートをデ・ドレーン、BBC 響、モネ劇場と協同で進め、2016年に初演された。

2020年2月5日（水） 15:00 ~

会場：池袋キャンパスB500教室

通訳：小森輝彦教授

東 幸慧（院1）

F. シューベルト “マリー”

笠恵里花（院1）

R. シュトラウス “セレナーデ”

鶴田香耶（院1）

J. シュトラウス喜歌劇『こうもり』より “侯爵さま、あなたのようなお方は”

遠藤真央（院2）

G. ヴェルディ 歌劇『仮面舞踏会』より “あの草を摘み取って”

栗原光太郎（博3）

J. ブラームス『美しきマゲローネのロマンス』より “後悔した者はいない”